

広報

# ふじかわ



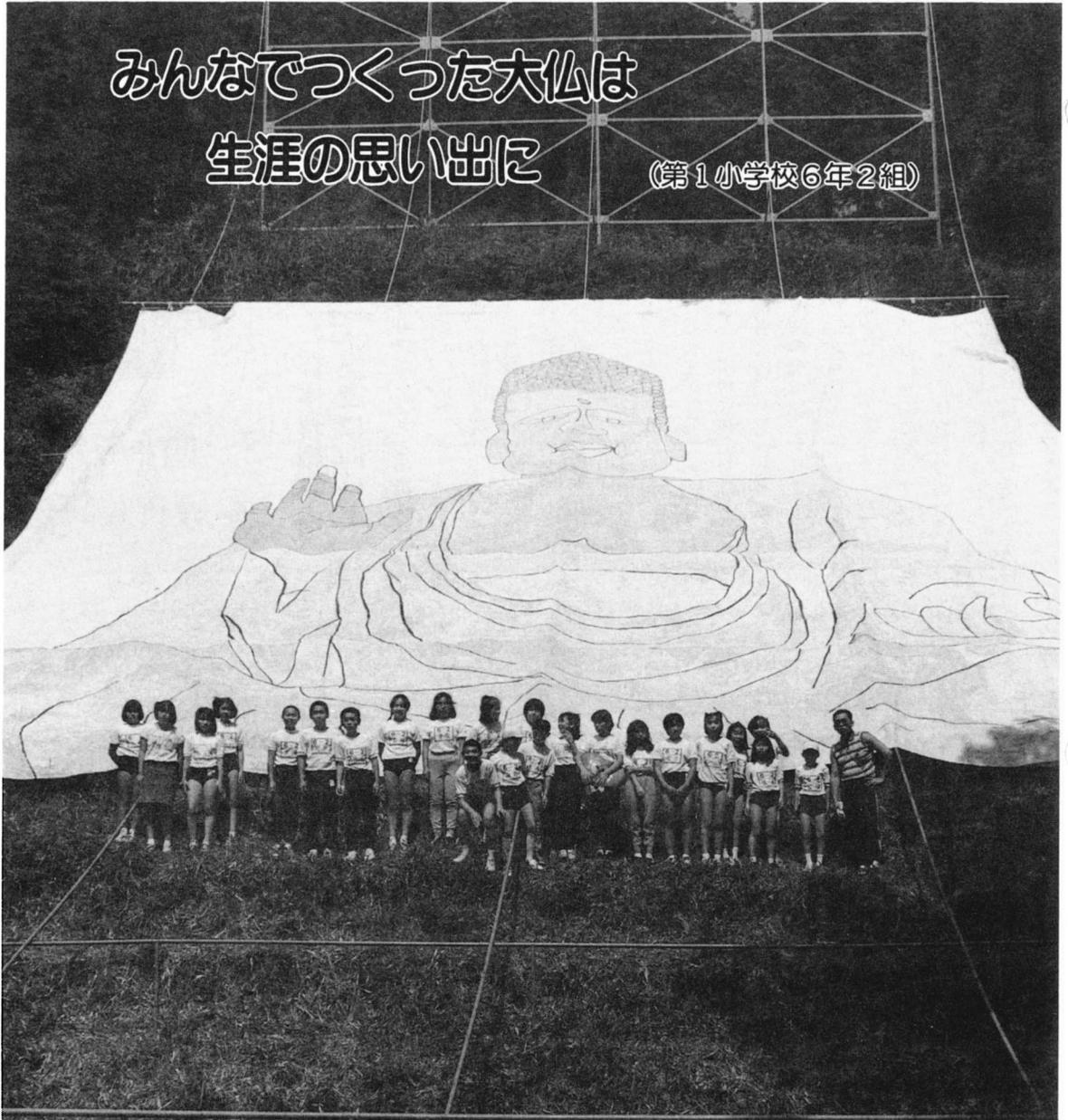
8月号

●平成元年 8月5日発行 No.337

## 町のメモ

平成元年8月1日現在	
人口	17,316人
増減	+58人
男	8,526人
女	8,790人
世帯数	4,595世帯
面積	31.09km <sup>2</sup>

富士川町 企画調整課 ☎81-1111  
〒421-33 富士川町岩淵 121



町のことしの目標 「健康な心とからだで住みよい町に」

### 老人会も熱心に傍聴

# 高齢化対策事業基金条例など 原案どおりすべて可決

町議会の6月定例会が6月27日(火)午前9時から2日間の会期で開かれました。この議会では、条例の制定や人事案件として固定資産評価審査委員の選任の同意、平成元年度一般会計補正予算など七件が審議され、全て原案のとおり可決されました。



町長の  
一般行政報告

### 合体育施設の 建設に向けて

町民のみなさんの福祉向上を願い、また、第二次総合計画の緑と碧と光のある町づくりを目指して、平成元年度予算執行を行っています。

この総合計画の基幹事業である「合体育施設」の建設は、昨年、答申をいただき、建設予定地としての木島「植竹」の用地取得にむけて、地権者との話し合いや農業振興地域の農用地でありますので、指定地域除外について県と協議をしています。

施設の検討については、六月一日に「体育施設検討委員会」が発足。委員のみなさんの意見を広く反映させたいと考えています。

### 可決された提出議案

- 固定資産評価審査委員選任につき、同意を求めること
- 町の固定資産評価審査委員に久保田久男氏(小山)が再任されました。
- 富士川町高齢化対策事業基金条例の制定
- これからの高齢化社会に対応する諸施策を検討し実施するため、基金条例を制定
- 富士川町心身障害者小規模授産所の設置及び管理に関する条例
- 六月号で紹介した「ふじばら作業所」の設置
- 及び管理に関する条例
- 富士川町消防団員等公務災害補償条例の一部を改正する条例
- 富士川町非常勤消防団員に係る退職報酬金の支給に関する条例の一部を改正する条例
- 平成元年度富士川町一般会計補正予算
- 教育費・土木費などを中心に、六千九百九十九万を補正し、一般会計予算は、三十七億四百九十九万になりました。
- 平成元年度富士川町老人保健特別会計補正予算

### 歴史・文化創造の内面の充実

将来を展望した「まちづくり」に必要な事の一つに、先人の残したものを引用したり、考え方をくみとる事が重要であり、歴史をよく知り、この町に根ざした文化が創造され

### 新しい豊さを求め、リゾート整備

多極分散型の国土づくりは新しい豊さの実現のため、産業の展開と生活基盤整備としての余暇レクリエーションのた

め空間・リゾート地域などの整備であります。

昨年、富士伊豆国際リゾート地域の一員として、重点整備地域への指定を目指し、「基礎調査報告書」を県へ提出しました。県においては、地区選定を含め、計画策定を行っているところであります。

### イパスの早期実現に向けて

県道富士川身延線バイパス建設促進については、岩淵工区が昭和六十三年で完了。松野工区につきましても、馬坂トンネルより中野台団地入口までを本年度で完成させ、平成二年度早々には、供用開始ができるように、努力して

### 交通量の増加と根本的な対策

国道一号线富士川橋の交通渋滞を解消するため、県では富士川橋の一部拡幅、交差点の改良、富士川身延線の改良、新しい信号システムの導入などの方策を講じ、深く感謝していますが、根本的な解決策には、なっていません。先般の交通量調査結果において、通過所要時間は平均三

### 昭和六十三年度の予算執行は

昭和六十三年年度の予算執行については、五月三十一日をもって出納閉鎖をしました。一般会計での決算見込額は、歳入三十四億七、九八九万円、歳出三十二億五、九四七万円で、差引残額は二億二、〇四二万円です。

### 一般会計 補正予算の内容

- 総務費へ 千三百三十四万八千円
- 松野駐在所の用地取得、移転補償費
- 民生費へ 七百六十九万九千円
- 高齢化対策基金積立金など
- 衛生費へ 六十三万一千円
- かきあな飲料水供給施設改修原材料
- 農林水産業費へ 四百六十万円
- 木島室野線農道分筆測量委託金など
- 商工費へ 百五十万円
- 金丸山広場ログハウス設計委託料
- 土木費へ 千四百八十二万三千元
- 吉津室野線改良工事など
- 教育費へ 二千五百四十四万三千元
- 丸崎遺跡発掘調査など

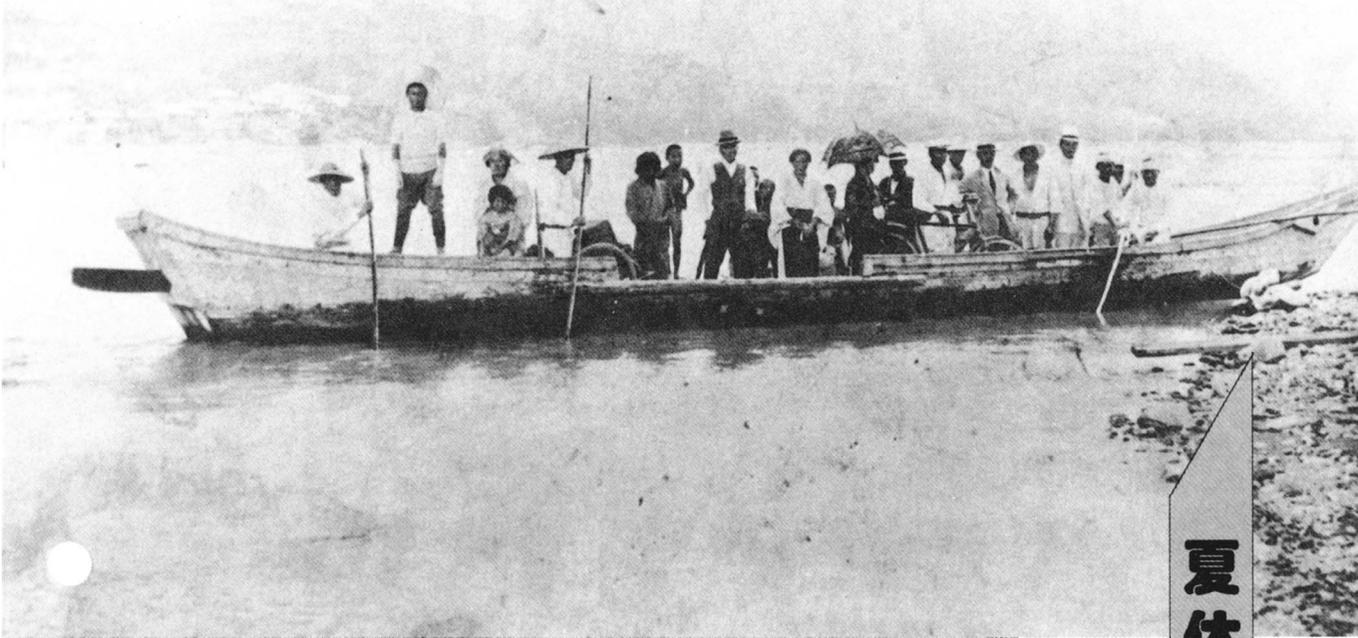


6月定例会には  
大勢の傍聴者が

# 富士川の歩む道は

## 富士川

富士川の全長は六十七\*メートルで、そのうち静岡県を流れる部分は、わずか十七\*メートルにすぎません。長い歳月の間に、山梨県の市川大門から松野地区まで、うねりながら峡谷の岸壁を削り、その土砂を下流に運搬した結果、駿河湾に扇状地を形成しました。しかし、大きな流域面積のわりに、この扇状地が小さいのは、下流部の距離が短かく（六\*メートル）、急深の海岸に送られてくる土砂が拡散されるからです。



### 第一章

#### 災害をもたらす「暴れ川」

日本三大急流の一つとして名高い富士川の流れば、途中の山裾にぶつかって、岩を削り、わずかな平地をみつけると数条の流れに分岐した。ひとたび大雨がふると、とどまることなく濁流を集めてふくれあがり、岸と岸に接する人間の土地とを、どこまでも見さかいかなく呑みこんでしまいました。そこに、人間と川との、宿命的な闘いが、長い間、展開されてきたのです。古来、災害をもたらすだけの「暴れ川」を人間が利用できる川にするため、限らない情熱と努力をしてきたのです。

## 第二章 川が生活にかかわっていた時代

この暴れ川を人間が利用しようと考えたのは、今から四百年前、徳川家康の命を受け、角倉了以が、舟運に危険をもたらす悪流と岩石の排除にとりかかりました。土木技術の発達が十分でない当時、舟が通れるように改修することは、私たちに想像がつかない苦勞があり、限らない情熱がなければ、成功しな



第一中学校校庭にある角倉了以の碑

かったでしょう。

この結果、甲州鯉沢から岩淵まで、わずか半日で下りてくることができました。以前の輸送は、どの道を選んでも山を越えなければならず、人が背負子をしょったり、馬の背に乗せて運ぶしかなく、日数は三日を費しました。

### 富士川の船運は水と調和する文化

富士川通船は、物資の輸送を豊かにしただけでなく、舟着き場には、多くの舟が停泊するようになり、船頭や荷を積みおろす人たちが賑わい、岩淵がクローズアップされました。現在の上通りに家が並び、その家並みの終りに、新しい一里塚も植え

## 安全を第一に心がけた渡船

私は、学校を下がると同時に、大正15年から船に乗りました。当時、富士川は流れも早く、ちょっと油断すると、危険も伴いました。しかし、お客さんの命を預るので、朝早く、つなの特検をして、安全に渡れるように気を配った。舟戸の様子も変わってしまって、さびしい気がする。



佐野貞穂さん (大北町)

### 第三章

#### 川の利用が忘れられた時代

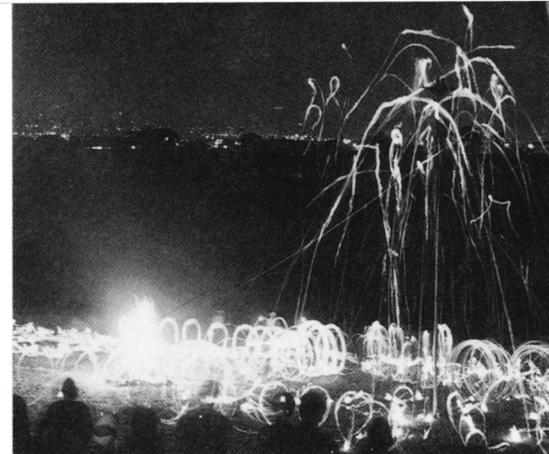
明治維新後、政府の近代化の施策により、鉄道や橋が架けられ、二三十年間続いた船運の歴史も終わりを告げました。その後、日本軽金属株による発電用の大量な取水で川の水が減少し、河原の砂利採取などで河床が下がり、川の様子も荒廃してしまいました。現在、広い河川敷を利用して、スポーツ広場ができ、親水公園などの計画もあります。荒れてしまった富士川と私たちの生活との関りを考えてみたいですね。

### 水に対する感謝の行事

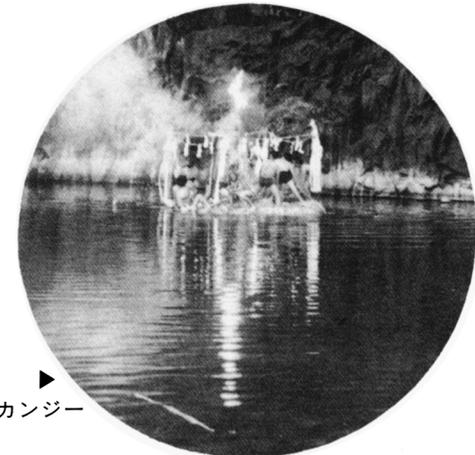
私たちの祖先は、川と接する機会が多くなると、水害や水難、あるいは水死者の霊の供養など、

られ、大いに繁栄しました。また、橋のない時代ですから、富士川を渡ることも、渡船に頼っていました。岩淵宿は東海道富士川渡船の要所として、大勢の人がここに集まり、ここから旅立っていきました。このほか町内では、北松野―沼久保、南松野―星山、木島―岩本などの渡船があり、生活に必要な品物や人々が交流する手段として富士川は利用されてきました。

八月十五日の夕方、北松野の大北区（蓬萊橋上流の河原）では、川カンジと投げ松明。八月十六日には、木島区の河川敷で投げ松明が行われます。みなさんも、ぜひ、会場を訪れて、夜空に弧を描いて飛び交う松明に、先人のくらしを思い浮かべてください。



▲投げ松明



▶川カンジー



自分たちで作って食べるお昼。ごちそうはまだかな？

# 身近な避暑地 富士川

## 川供養などの歴史的行事

富士川の夏を彩る年中行事として、お盆の十五日、十六日に地区の人たちが河原に集まり、水死者の霊を慰めたり、川の安全を願い、火を焚きながら川供養を行ってきました。今でも大北区と木島区での「投げ松明」と「川カンジー」はみんな楽しんで盛大なお祭りとして親しまれています。

ルのもじりに、火のついた松明が回転しながら投げられる様子は、美しい絵になります。この投げ松明は仏を呼びよせる目じるしであり、川カンジーは、これを送ってあげる道明りのようです。

川カンジーは、ワラ束で円型のものでつくり、その中央部に細竹やワラで作った松明を立て、四方の竹にシメ飾りを付けたものです。夕闇が深くなるころ、中央の松明に火がつけられ、数人の人がこれといっしょに川に入り、かけ声をかけながら、火の舟を廻しながら流すのです。

## 中野台付近の川は 鮎じりのポイント

蓬萊橋の少し上流に、文殊さんのお堂があります。今から三百年前、大洪水の時に仏像が上流から流れてきて、村人たちが調べた結果、甲州の市川大門の文殊堂の本尊だとわかり、この仏像をかえし

## 木島河川敷で リバーランドフェスティバル

ました。しかし、次の年の大洪水と同じ仏像が流れてきたのです。そこで、市川大門の人たちに相談して、お堂を建てて祀ることにしたのです。

急流で知られる富士川も、木島付近から流れもおだやかになります。岩本との渡船が行われたこの場所も、今ではカヌーが気持ちよさそうに浮かんでいます。

七月二十三日(日)には、小学生を対象に「富士川リバーランドフェスティバル」と題し、子どもたちは川遊びを通して富士川に親しむことを体験し、木島の河川敷は子どもたちの楽園になりました。また、中学生による水質簡易調

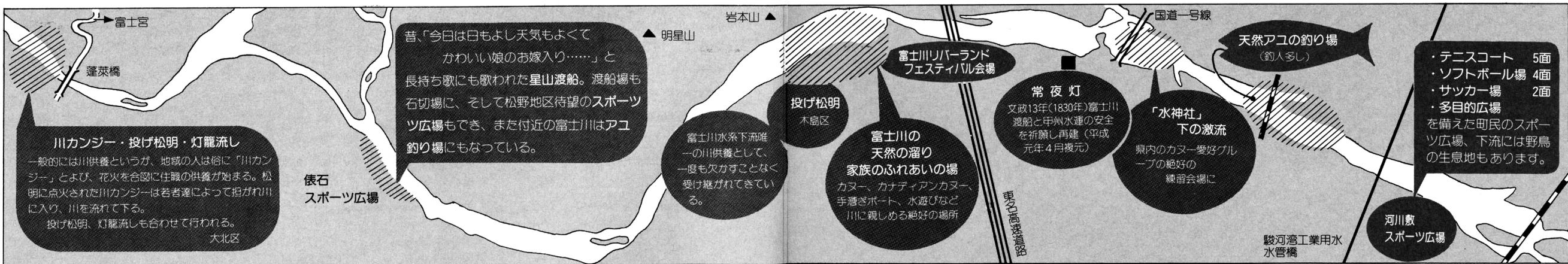
査が二十八日に実施されました。この方法は、富士川に生息する水生生物を調査し、水のごれ具合を知るのですが、あまりきれいでない結果に「もっと川をきれいにして、富士川を大切にしたい」と生徒たちは話しました。富士川は、いろいろな恵みを私たちに与えてられています。今後、親水公園も計画されていますが、みなさんもこの夏休みに、身近な避暑地の富士川で過ごしてはいかがでしょうか。なお、今回、遠藤秀男著「富士川―その風土と文化―」を参考にさせていただきました。



富士川の河原も 子どもの恰好の遊び場。でも遊ぶ時はお父さんやお母さんといっしょにね……



リバーランドフェスティバルでは、自由自在に オールを操作し、気分は最高です。



### 8月~9月の予定

- 〔8月〕
- 9日(休) 絵画教室
  - 6、12~15、20日 一・二中プール開放
  - 20日(日) 父親ソフトボール大会
  - 23日(休) まきの木大学全体学習
  - 27日(日) 新富士川紀行  
町民卓球大会
- 〔9月〕……硬式テニス教室始まる
- 1日(金) 防災の日  
軽スポーツ教室 (富士川地区)
  - 2日(土) 硬式テニス教室 (第1回)
  - 3日(日) 町民剣道大会  
郡婦人バレーボール大会
  - 6日(休) 絵画教室
  - 8日(金) 軽スポーツ教室 (松野地区)
  - 9日(土) 文学講座  
硬式テニス教室 (第2回)
  - 10日(日) 少年少女ふるさと教室  
「和紙づくり」…富士川地区  
町民軟式テニス大会  
松千代保育園運動会
  - 12日(火) 富士川地区敬老会  
家庭教育学級(講演会)  
……1幼・1小
  - 16日(土) 硬式テニス教室 (第3回)

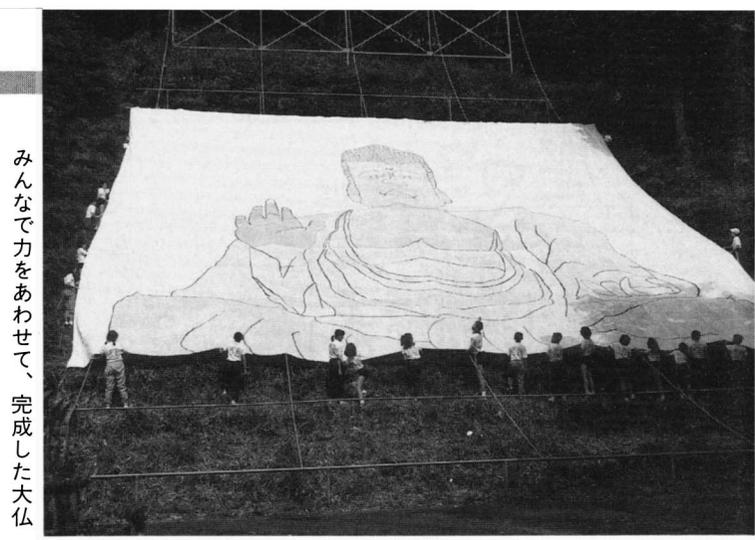
### 中央公民館に 安藤野雁の顕彰歌碑が

幕末の歌人安藤野雁は、船運で栄えた岩淵村を訪れ、地元の文化人と交流しながら多くの歌を残し、江戸時代の和歌の文化を高めた人です。

戦争中から戦後にかけて、地元の「八雲短歌会」が中心になり、野雁の研究と歌碑建立に取り組みましたが、その活動は途絶えてしまいました。最近になって再び、顕彰歌碑の建立の話が持ち上がり、町出身の郷土史家が歌碑を寄贈して、7月9日(日)に中央公民館で除幕式と記念講演が行われました。



酒を愛した野雁のため、歌碑に酒をかけて祝いました



みんなで力をあわせて、完成した大仏

### 奈良の大仏さんて 大きいんだね

七月十五日(土)、百八反の観音像が飾られる新豊院の境内で、第一小学校(内山輝男校長)六年二組の児童が、自分たちの手づくりの大仏を飾りました。

この大仏は、縦十六尺、横二十尺。社会科の授業で奈良の大仏を勉強した時、自分たちも奈良時代の人の苦勞を体験したいと、子どもたちが自主的に制作を始めました。使われた模造紙は四百二十枚。破れやすいので、慎重に一時間かけて飾り終ったみんなの顔は満足感でいっぱい。

この大仏は学校の資料として、貴重に保存されます。

### 保健だより (保健婦から)

#### 親子で楽しんでいます 「コアラの会」

「遊び」は子ども、特に幼児期における子どもたちにとって、精神的や身体的な発達に、影響を及ぼすものです。最近、雑誌などで「遊べない子」という文字をよく見ますが、遊べない親が増えていとも言われています。

昨年からは、児童館で遊び教室が始まり、同時に保健婦サイドでも親子のふれあいを通じて、言葉の発達を促したり、親同志の交流などを目的に、通称「コアラの会」を月一回づつ保健センターで実施しています。



昨年を振り返ってみると、対象とする子どもたち(ちよっと気になる子は少ない方がいいのです)は少数でしたが、少しづつ言葉が増えたり、対人関係が開けたりして、会の成果らしきものがみえてきました。

コアラの会は、一年ごとではなく、その子によって継続させたり、児童館の遊び教室に移ったりするなど、色々ですが、親と子が一緒に遊ぶことを通じて、少しでも心配ごとが解消されれば、遊びを提供する私たち保健婦が嬉しいなあと思っています。そのためにも、遊びを提供する私たち保健婦が遊び上手にならなければと痛感している毎日です。

「コアラの会」についてのご相談は、お気軽に保健婦まで。

☎11-111-145

### 図書室だより

夏休みに入り、静かに本を読んだり、勉強したりして、多くの人が図書室を利用して、大勢の人が訪れるので、他の人に迷惑をかけることのないように、室内ではマナーを守って、楽しく利用してください。

❖紙芝居の貸出し❖  
八月一日から紙芝居の貸出しが始まりました。  
かこさとし紙芝居選  
たのしいイソップ  
ちいさいモモちゃん  
わらわらなすがいっぱい  
日本むかしむかし など  
楽しい紙芝居が一五五巻そろっています。

貸出方法は、図書と同じです。家庭やグループなどで子どもたちに、紙芝居を演じてあげてください。

●利用案内●  
貸出し 三冊、二週間  
開館時間 午前九時~  
午後五時  
休館日 月曜日・祝日  
第三日曜日

#### 7月の交通事故

人身事故	10件(4)	合計	19件(10)
物損事故	9件(6)		
富士川身延線	3件(2)		
国道一号線	9件(6)		
町道	6件(2)		
県道	1件(0)		
その他	0件(0)		

( )は昨年

富士川短歌会(天野徳二先生選)七月詠草

雄と出合ひ我おどろきぬ落着けば  
ブナの林を深く見つむる  
冷たきまで藍に牙え咲く紫陽花の  
うな垂れながら梅雨明けむとす  
亡き吾子のよみたる志賀直哉の文学集  
われひとり読む雨の降る日に  
伊豆の山をバスに登りて緑濃き  
宇久須峰にオゾン深く吸う  
人の世の無常を思うしきりなり  
ひとり暮しの寂しき  
いづくか移し植ゑたるばらの木の  
庭に大輪の花の開きぬ  
夜半にめざめ行火を入れてまた寝る  
どこか狂へる七月二日  
自然園の木立の間を蛇行する  
流れはみずきの青葉うつせり  
掛声のするどく竹刀打ち込める  
面の中の顔未だ幼し  
畑仕事つかれし夜はひと口する  
梅酒に酔いて眠らむとする  
百舌の車止れる駐車場に  
残されし桐の木花咲きにけり  
今年また親しき友の亡き知らせ  
受けて顧みる老の寂しき  
ひとときは葬りの事など思ひしが  
熱高き夫の贈語を聞く  
瓔珞の揺るるが如く野の道に  
気ままに咲ける小判草の花  
五月雨のあがりて低き雲動き  
露ふくむ薊一輪たおりぬ  
意のままにアイヌ衣装を身にまとい  
友の構えるカメラに向かう

相生町 望月 侑子  
本通一 望月 録  
四十九町 辻 すみじ  
本通一 清 芳枝  
川坂 若月 一郎  
相生町 川口 久代  
松岡 長橋 安子  
相生町 長谷川ゆり子  
本通三 桐谷 静子  
小池 佐藤 ちよ  
旭町 吉田 令子  
本通一 山田 常代  
南町一 佐野 節子  
新町 深沢千代子  
南町一 望月みつ恵  
小池 土橋 節子

# 戸籍の窓

平成元年6・15～7・14届出分

## おめでた (敬称略)

区分	氏名	保護者	続柄
木島	芦川実由	章雄	長女
小山	齋藤祐介	信司	二男
相生町	松本幸介	新吾	二男
坂下	深澤優貴	直巳	長男
堺町	山本昌之	易	二男
堺町	副島 彩	嘉弘	長女
新町	長谷川未来	明孝	長女
宮町	辻 友喜	吉幸	二男
大楽津	宮坂芳青	芳明	長女
本通三	北川 瞳	健治	長女
東町二	芦川 咲	恒男	二女
東町二	尾崎成仁	憲吾	二男
見附	若月涼太	伸元	二男
南町二	芦川紗貴	和也	長女
八幡町	遠藤大輔	将彦	長男
中野台	杉山未樹	浩久	三女
章森幹	佐野貴紀	辰夫	長男
大北町	佐野和騎	和広	長男
大北町	仲亀 順	秀毅	長男

## かなしみ

区分	氏名	年齢
小山	小澤 益子	六二
小山	齋賀 佳則	七三
舟山町	望月 初造	八五
旭町	鈴木 喜一	七八
四十九町	佐野 つる	八四
幸町	米山 滋	八一
東町二	望月 房江	五九
南町二	淵上 敏之	五六

## 一里塚



本格的な夏をつける祇園。

何年ぶりに私も浴衣にたすき掛け姿でみこしをかついで、祭りの血がさわぎ、最高の気分でした。とにかく少年期の祇園の時は興奮状態で過ごしたことを思い出します。しかし、時代の流れなのか、私の少年期の祇園は影が薄れているように思います。それ以上に私の父母の年代の人達は、その変動に驚いているでしょう。久しぶりに出た青年のみこしには、大変感動をしましたが、幼ない頃話を聞いてい



た「ヤッセ、コラセのマンドまかせ」のマンドや祇園ばやしがでていた時の華かな祇園。また神主が同行し、かつぎ手はえぼしをかぶり、白丁を着て無言でおごそかに練り歩き、みこしの鐘の音だけが響き渡るという青年のみこしを再現し、これから先も昔の伝統ある祇園を大切に守ってもらいたいものです。

## 町への寄付金 (敬称略)

6月14日～7月18日

社会福祉事業へ

- 百万円 望月甚一郎 (沼津市)
- 百万円 雨宮 正 (坂 下)
- 一万円 植松利夫 (新町本町)
- 二万円 李 沂東 (沼津市)

## 善意銀行へ

五百円 ひまわり地藏

(章司)

## お母さんの「知恵袋」

カブはカルシウム、ビタミンCが多く含まれているので、骨を強くするスープ煮を、ぜひ家庭で試してみてください。

### 材料

- カブ (葉つき) ・ 大
- 四個、鶏モモ肉 ・ 小
- 一枚、人参 1/2本、か
- たくり粉 ・ 少々、固
- 型コンソメ ・ 二個 (A)
- しょうゆ ・ 大さじ1、
- 酒 ・ 小さじ1、水 ・ 2カ
- ツプ。

## カブのスープ煮

### 作り方

- ① カブは茎を二センチほどつ
  - ② 鍋に水を煮立て、鶏肉、カブを入れアクをすくいな
- ら、水でといたかたくり粉を入れ、葉を入れる。